

自然環境分科会・過酸化水素添加スケジュール

8月10日（木）～25日（金）の15日間、ポリ水槽を用いた第一段階実験を行いました。自然環境分科会のメンバーにご協力いただき、過酸化水素の添加を行っています。

日にち／担当	12(土)	13(日)	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)
自然環境分科会 メンバー	あそびの森	小魚迷人クラブ	小魚迷人クラブ 大戸1丁目自治会	仲町四丁目自治会 大戸1丁目自治会	小魚迷人クラブ	あそびの森	小魚迷人クラブ
さいたま市職員 公園緑地協会	公園緑地協会	公園緑地協会	さいたま市	さいたま市	さいたま市	さいたま市	さいたま市
日にち／担当	19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(水)	
自然環境分科会 メンバー	あそびの森	小魚迷人クラブ	小魚迷人クラブ	仲町四丁目自治会	小魚迷人クラブ	あそびの森	
さいたま市職員 公園緑地協会	公園緑地協会	公園緑地協会	さいたま市	さいたま市	さいたま市	さいたま市	

過酸化水素添加の様子

作業手順の説明



実験機材



実験の様子



実験の様子



令和5年度の活動方針とスケジュールについて

分科会長 青石 大一郎（別所沼を守る会）
副会長 青木 まさあき（浦和別所小魚迷人クラブ）
分科会員 あそびの森 大戸1丁目自治会 浦和仲町四丁目自治会 浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会
浦和別所小魚迷人クラブ 別所沼観光協会 JIA埼玉

事務局 渡辺 俊仁（さいたま市都市公園課）

◎別所沼の水質をどのように改善していくか

⇒ 沼の将来イメージをどう考えるか（会長）

（例）「水草が多く透明度が高い沼」と「水面が多く見えるが水草は少ない沼」どちらか？貸ボート復活はあるのか？

◎落ち葉拾いとその落ち葉を使った焼き芋イベント【プレーパークとの連携・地域の子供たちとの交流】

⇒ 分科会としての結束を強め、みんなで沼を守る機運の醸成、落ち葉集め技術の継承

◎生態系マップの作成

- ・メタセコイアの並木を今後どうしていくか
- ・アメリカシロヒトリの対策をどのように行っていくか
- ・別所沼公園の景観を今後どうしていくか（花・水・緑）

植生マップの作成

・毛虫がどこで沸くのか把握し、対策を練る（幼虫を踏みつぶすイベントの企画など）

・桜の木の今後について更新計画を考える

4月

- ・方針決め
- ・スケジュール決め

7月

落ち葉拾い
泥土集め
焼き芋イベント

の計画
について

植生マップの作成計画について

10月

- ・落ち葉拾いのイベント（子どもの参加）
 - ・見守る大人の人数確保
 - ・小学校への呼びかけ
- 落ち葉拾い
- ・落ち葉を使った遊び
 - ・腐葉土作りの検討
- 落ち葉の活用

11月

- ・落ち葉拾いの実施
 - ・泥土集めの実施
- 底のヘドロをすくい
落ち葉と混ぜる
→腐葉土を作り、肥料として販売

1月

- ・焼き芋イベント

第2回自然環境分科会の報告

・主なご意見

■ 落ち葉拾い・焼き芋イベントについて

【あそびの森】

・本当に落ち葉を拾う必要があるのか、現在行っている水質調査等で検討してほしい。

⇒水質改善業務で実施した落葉調査にて、メタセコイヤからアオコの餌となるリン・窒素の供給が少ないことが判明した。

・落ち葉拾いと焼き芋イベントの目的を確認したい。イベントを開催することで、落ち葉拾いがボランティアのみで継続することが困難と認識するものなのか、もしくは落ち葉集めの技術を継承し、みんなで沼を守ることが目的なのか。目的を設定しないと、子どもたちになぜイベントを行うのか説明できない。

【小魚名人クラブ】

毎年500袋もの落ち葉を回収している。落ち葉を数年放置すれば、沼の水深が浅くなってしまふ。冬は北風が吹いているため、沼の北側は水深が2m程度あるが、南側は落ち葉が沈殿し、水深が1m程度しかない。特定の個人や団体がボランティアでやっている現状を今後どうしていくかが課題である。

【浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会】

別所沼を守る会だけで落ち葉拾いを続けることは限界がある。ボランティアの増加や市の協力が必要である。

【別所沼を守る会】

今回のイベントは、落ち葉拾いへの興味づくりのきっかけになればよいと考えている。まずは小学生に興味を持ってもらうこと、次に市民のボランティアが増加すること、いずれは500袋の落ち葉をどうするか議論するきっかけになってほしい。市民だけで継続していくことに限界がある場合は、別の手段を想定していく。そういったスタートの年にしていきたい。

・主なご意見

■ 落ち葉拾い・焼き芋イベントの日程について

【あそびの森】

開催日はいつにするのか。小学生を対象にした体験会を開催するのであれば、周知期間や告知が必要である。

【別所沼を守る会】

こがらし1号が吹いた後に落葉が始めるので、時期としては11月下旬以降。

■ 泥土集め・腐葉土づくりについて

【別所沼を守る会】

集めた落ち葉は別所沼の泥土と混ぜて腐葉土にしている。農家の方々に需要があったがコロナ以降は作った腐葉土の1割程度しか利用されず、残りを廃棄している。

※植生マップの作成計画について

議論できなかったため、次回以降に持ち越し。

今後のスケジュール

10月

落ち葉拾い

焼き芋イベント

腐葉土づくり

植生マップ

- ・開催日の決定
- ・周知先の選定
- ・周知方法
- ・材料の調達方法
- ・腐葉土作りの検討
- ・肥料として販売の検討
- ・作成計画について検討

12月

落ち葉拾いの実施

泥土集めの実施

- 底のヘドロをすくい落ち葉と混ぜる
- 腐葉土を作り、肥料として販売

1月
焼き芋イベント